



# 自動運転最新動向ガイド

## OEMによる展開とシナリオ

現在提供されているADASはその多くがSAEレベル0から2に対応した機能です。より高度な自動化レベルの実用化についてはいくつか表明されており、Audiはレベル3システムを2017年式A8セダンに搭載して、レベル3を導入する初のOEMになると期待されていました。しかし、2020年初めに欧州で法的枠組みが整備されていないことを理由にA8にはレベル3を搭載しない事を発表しています。

最近では、2020年11月初めにHondaが日本におけるレベル3システムの型式認定を日本国土交通省から取得したことを発表。2021年中にL3機能を搭載したLegendセダンを投入する予定です。

本書「自動運転最新動向ガイド - OEMによる展開とシナリオ」では、より高度な自動運転機能実用化に向けたタイムフレームを示しています。本書の自動運転機能導入予測は乗用車のみを対象としていますが、予測期間内には一部の自動運転モビリティサービス（乗客輸送、物品配達）でもSAEレベル4または5の自動運転導入の試みが進められるとSBDはみています。

### 本書の構成

自動運転について	SBDの見解	OEMの詳細
<ul style="list-style-type: none"> <li>自動化レベル体系（SAEレベル）</li> <li>SAEレベル2システムのSBDによる分類</li> <li>SAE/SBD定義のADAS/自動化レベル</li> <li>ADAS/自動運転機能の定義</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OEMのAV導入予測</li> <li>SAEレベル3-5の導入予測（OEMグループ/OEM各社）</li> <li>「リーダー勢」のADAS機能提供状況</li> <li>主要な「スピーディーな追従勢」のADAS機能提供状況など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OEM各社の国内/地域内市場</li> <li>モビリティの概要セクション</li> <li>自動運転進捗度スコアの算出基準</li> <li>OEM一覧</li> </ul>

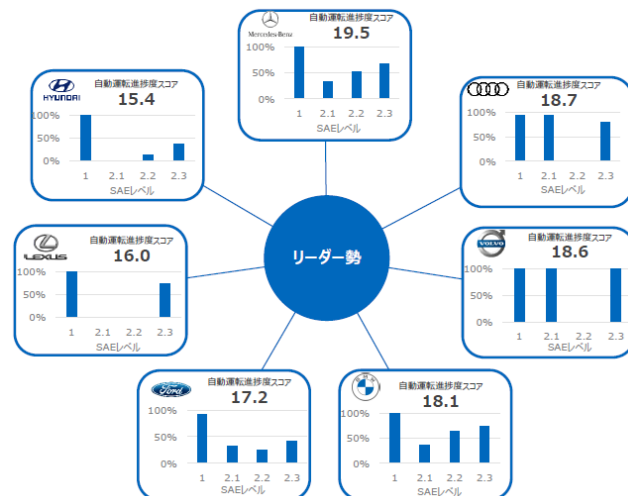
### 自動化レベル体系（SAEレベル）

SAE自動化レベル					
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
サポート機能			自動化機能		
<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバーが車両の全てを制御</li> <li>システムは警告や極めて簡単なサポートを提供する補助機能</li> <li>一部の道路、交通/気象条件下で機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバーが車両の全てを制御</li> <li>システムは入力が1つのみ（ステアリング操作または加減速）の補助機能</li> <li>車両が前後もしくは横方向の制御を支援</li> <li>一部の道路、交通/気象条件下で機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバーが車両の全てを制御</li> <li>システムは入力が2つ（ステアリング操作および加減速）の補助機能</li> <li>車両が前後および横方向の制御を支援</li> <li>一部の道路、交通/気象条件下で機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバーによる車両制御は常時ではない</li> <li>システムから制御が返された場合、ドライバーが代わって操作しなければならない</li> <li>一定の条件下でのみシステムによる制御が可能</li> <li>一部の道路、交通/気象条件下で機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバーによる車両制御は常時ではない</li> <li>システムから制御が返された場合、ドライバーが操作する必要はない</li> <li>一定の条件下でのみシステムによる制御が可能</li> <li>一部の道路、交通/気象条件下で機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバーが制御する必要なし</li> <li>システムから制御が返された場合、ドライバーが操作する必要はない</li> <li>全ての条件下でシステムによる制御が可能</li> <li>全ての道路、交通/気象条件下で機能</li> </ul>

### 自動運転技術開発分野をけん引する「リーダー勢」OEMのADAS機能提供状況

SAEレベル3もしくはそれ以上の高度な自動運転システムはこうしたOEMから最初にリリースされる可能性が高いとみられます。

- 大半の「リーダー勢」は全ての車種でレベル1機能を提供している。
- 全ての主要OEMは車種ラインナップでレベル2.3（PD）機能を提供。また、当該機能をラインナップの大半の車種で提供している。





# 自動運転最新動向ガイド OEMによる展開とシナリオ

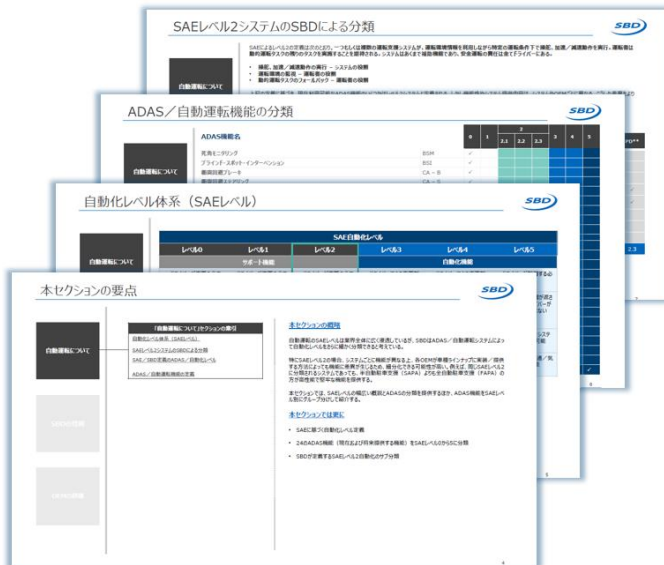


レポート番号: AUT809

本書はOEM各社の自動運転機能導入に向けた総合的な進捗状況を詳細に分析。42社のグローバルOEMを対象に、乗用車への自動運転機能の導入状況をランク付けして評価しています。本書は年1回更新予定です。

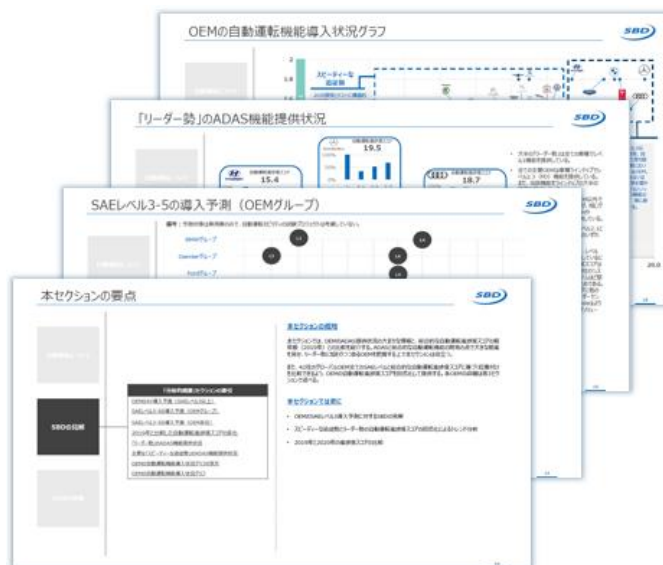
## 自動運転について

SAEレベルの幅広い概説とADASの分類を提供するほか、ADAS機能をSAEレベル別にグループ分けして紹介。SAEに基づく自動化レベル定義、24のADAS機能をSAEレベル0から5に分類、さらにSBDが定義するSAEレベル2自動化のサブ分類を示します。



## SBDの見解

OEMのADAS提供状況の大きな情報と、総合的な自動運転進捗度スコアの前年版（2019年）との比較を紹介。さらにOEMのSAEレベル3導入予測に対するSBDの見解、スピーディな追従勢とリーダー勢の自動運転進捗度スコアのトレンド分析を示します。



## OEMの詳細

OEM42社が米国、欧州、日本で提供しているADAS機能と、さらに高度な自動化に向けた今後の展望を紹介します。

